



## 川崎病院 直腸肛門外来と ALTA 療法のご紹介



川崎病院 外科部長  
**柴北 宗顕**  
(内痔核治療法研究会ジオン認定医)

平成 17 年 4 月に当院にて肛門外来を開設して以来、本年 4 月にて丸 5 年が過ぎました。徐々にではありますが、近隣の患者様、地域の先生方にも川崎病院肛門外来が認知されるようになり、少しずつ患者様が增加してきています。当科で主に扱っている肛門疾患は、いわゆる痔の三大疾患と言われている内外痔核、裂肛、痔瘻の他、肛門ポリープ、陰部神経痛、直腸脱など多岐にわたっています。

肛門外来開設当初より開始いたしました内痔核の ALTA 療法は、過去 5 年間で結紮切除併用療法も含め、327 例となりました。ALTA 療法の出現によって日本の痔核治療は大きく変わりつつあります。ALTA 療法は、痔核に硫酸アルミニウムカリウム、タンニン酸を主成分とするジオンという薬物を痔核に注射し、痔核を硬化、縮小させる治療法です。術中術後の痛みが極めて少なく、脱肛等に速効性があり、かつ手術時間も 10 分程度と痔核手術のハードルを低くした画期的な治療法と言えます。実際、当外来に来院される患者様は痔核の症状が出てから 10 年以上も我慢されておられる方が多く、ALTA による治療後は、もっと早く治療しておけば良かったという声を多数お聞きいたしています。

ALTA 療法は最近ではテレビ等にも報道されることが多く、最初から ALTA を希望されて来院される患者様もみられるようになりました。ただし症例によって、外痔核、皮垂、肛門ポリープ合併例では ALTA 単独では根治が難しく、従来の結紮切除の併用が必要となります。また治療率は 80% 台と結紮切除にやや劣る報告がなされており、すべての内痔核に ALTA を行えるというわけではないことも事実です。実際、当院での痔核治療において ALTA 単独治療を行えた症例は全体の 7 割程度にとどまりました。ただし ALTA 療法は患者様の満足度も非常に高く、今後とも積極的に施行いたしたいと考えています。原則、当院では ALTA 療法が 2泊3日の入院治療といたしております。

### 肛門外来開設後の直腸、肛門手術数

内痔核	ALTA(ジオン)単独	234例
	ALTA+結紮切除	93例
	結紮切除単独	16例
裂肛	根治術or用手拡張	14例
	痔瘻	単純痔瘻(根治術)
痔瘻	単純痔瘻(Seton法)	24例
	複雑痔瘻(Ⅲ型~)	10例
	肛門ポリープ他	切除術
直腸脱	経肛門手術	36例
	腹腔鏡手術	1例
<b>肛門手術計</b>		<b>487例</b>

直腸癌	前方切除術	66例
	マイルス手術	18例
	ハルトマン他	11例
	経肛門切除術	9例
<b>直腸癌手術計</b>		<b>104例</b>

したが、患者様のご要望にお答えして日帰り治療も開始いたしました。

本年 7 月より毎週火曜日の午後に行っていた肛門外来を火曜日の午後、木曜日の午前と 2 診に増やし、かつ名称も直腸肛門外来と変更することとなりました。同時に先に挙げた肛門疾患以外にも便失禁(便漏れ)患者様の診察も開始いたしました。便失禁は、患者様の苦痛も多く、非常に治療も困難な疾患です。当外来では、便失禁患者様に肛門括約筋の内圧を測定し、括約筋の力の低下を認めれば、専門の資格を持った WOC ナースと協力し必要に応じて骨盤底筋体操の指導、食事指導、薬物療法等をおこなっています。まだまだ発展途上の分野ではありますが、少しずつ治療の幅を増やしていきたいと考えています。また忘れてはならないのは、直腸癌、肛門癌といった悪性腫瘍の存在です。肛門出血、疼痛等を主訴に肛門外来を来院される患者様の中には、肛門診にて直腸癌を触知する患者様もしばしば見受けられます。肛門痛、出血を痔疾患と思い込み、来院が遅れて癌がかなり進行している傾向を特徴的に認めています。当院では必要と思われた患者様には大腸カメラを行い、癌を認めれば外科一丸となって治療を行っています。

以上、今後とも直腸肛門疾患の治療を継続、発展させ、微力ではありますが、地域の患者様に貢献いたしたいと思っております。また一線でご開業されている先生におきましては、ささいな症状でも結構ですので、肛門疾患が疑われれば当肛門科にご紹介いただければと思っております。宜しくお願いたします。

## 肛門外来の名称変更および 外来日追加のご案内

肛門外来の名称が7月より「直腸肛門外来」に変更になりました。また、7月より週に1回だった直腸肛門外来の診察日を週に2回に追加致しました。

### 直腸肛門外来の診察日

毎週火曜日の午後（14：00～）

毎週木曜日の午前（10：00～11：00）

## 直腸肛門機能外来開設のご案内

7月より便失禁の原因精査、予防指導を目的とした直腸肛門機能外来を下記のとおり開設しております。

### 外来日) 第1、第3金曜日の午後

### 場 所) 南館2階 外科外来

※直腸肛門機能外来の受診には直腸肛門外来（毎週火曜日の午後、木曜日の午前）の受診が必要です。

## ●新入職医師のご紹介●

### 形成外科医長

たけ かわ ちから  
**武川 力**



### ● 専門分野もしくは得意分野

外傷(重症熱傷、顔面四肢外傷)、美容治療

### ● 趣 味

ゴルフ

前任者と同様に地域に密着した医療を行っていく所存でございます。また、大学病院とも連携し、常に最新の技術を取り入れるよう精進いたします。どんな些細なことでも、一度御相談下さい。宜しくお願い致します。

## 専 門 特 殊 外 来 担 当 医 表

専門特殊外来は予約(または一般外来の受診)が必要です。

診 療 科	月	火	水	木	金	土(第2・4は休診)				
内 科	午前	【糖尿病外来】 市原 紀久雄	【糖尿病外来】 大塚 章人	【脳神経外来】 篠山 隆司	.....	【糖尿病外来】 大塚 章人	【腫瘍外来】 向原 徹	【神経内科外来】 上中 健	【呼吸器外来】 笠井 大介	.....
	午後	【糖尿病外来】 久保 聡子	【腎臓外来】 粕本 博臣	【呼吸器外来】 日下部 祥人	.....	【禁煙外来】 中村(1・3・5)/久保(2・4)	.....	【血液外来】 飯田 正人	.....	
循環器科	午後	.....	.....	【ペースメーカー外来】 (第1、第3のみ)	.....	.....	.....	.....	.....	
外 科	午後	【乳腺外来】 阪尾 淳 13:30~14:30	【直腸肛門外来】 柴北 宗顕 14:00~	【乳腺外来】 木許 健生 13:30~14:30	.....	【直腸肛門機能外来】 14:00~16:00 (第1、第3のみ)	【ストマ外来】 14:00~16:00 (第2、第4のみ)	.....	.....	
	整形外科	午前	.....	.....	.....	.....	.....	.....	【スポーツ外来】 戸祭 正喜	
耳鼻咽喉科	午後	.....	.....	.....	【補聴器外来】 要外来受診 (第1、第3、第4、第5のみ)	.....	.....	.....	.....	
形成外科	午前	.....	【リンパ浮腫外来】 武川 力	【フットケア外来】 .....	.....	.....	.....	.....	.....	

## その他、各診療科にて力を注いでいる疾患・治療

注) 学会など諸事情により代診、休診になる場合もあります。あらかじめご了承ください。

標榜科	専 門	医師名および診療曜日	標榜科	専 門	医師名および診療曜日
内科	糖 尿 病	市原 紀久雄 (金曜 午前) 大塚 章人 (月曜 午前)	消化器科	悪性疾患(膵臓癌、胆管癌等)により 黄疸が出た時のステント減黄術 消化器癌の早期発見と内視鏡治療	全医師が対応致します
	消化器一般	多田 秀敏 (火曜 午前/金曜 午前)			
	肥満、高脂血症、痛風	中村 正 (月曜 午前/水曜 午前)	循環器科	閉塞性動脈硬化症 狭 心 症	全医師が対応致します
	血 液	飯田 正人 (月曜 午前/水曜 午前/木曜 午前)			
腎 臓	粕本 博臣 (水曜 午前) 成山 真一 (月曜 午前)	整形外科	小 児 全 般 手 全 般 スポーツ障害全般	戸祭 正喜 (月曜 午前/金曜 午前)	
睡眠時無呼吸症候群 中 耳 炎 アレルギー性鼻炎	下屋 聡子 (月、水、木、金、土 午前) 土曜日は第3・5のみ	形成外科	熱傷を含む外傷 良性・悪性の皮膚腫瘍 美 容 医 療		武川 力 (月・火・木・金・土 午前/水曜 午後) 土曜日は第3・5のみ
副 鼻 腔 炎		歯科 口腔外科	腫瘍(悪性、良性) 顎 骨 骨 折		
扁 桃 炎			インプラントおよび インプラントのための骨再生		
声帯ポリープ				全医師が対応致します	
突発性難聴			.....		
顔面神経麻痺		.....			
眼科	涙 道 手 術	松場 真弓 (火・水・金 午前)	.....	.....	

ご予約は地域医療連携室まで電話またはFAXにてお申し込み下さい。 電話 078-511-3133 / FAX 078-511-3297